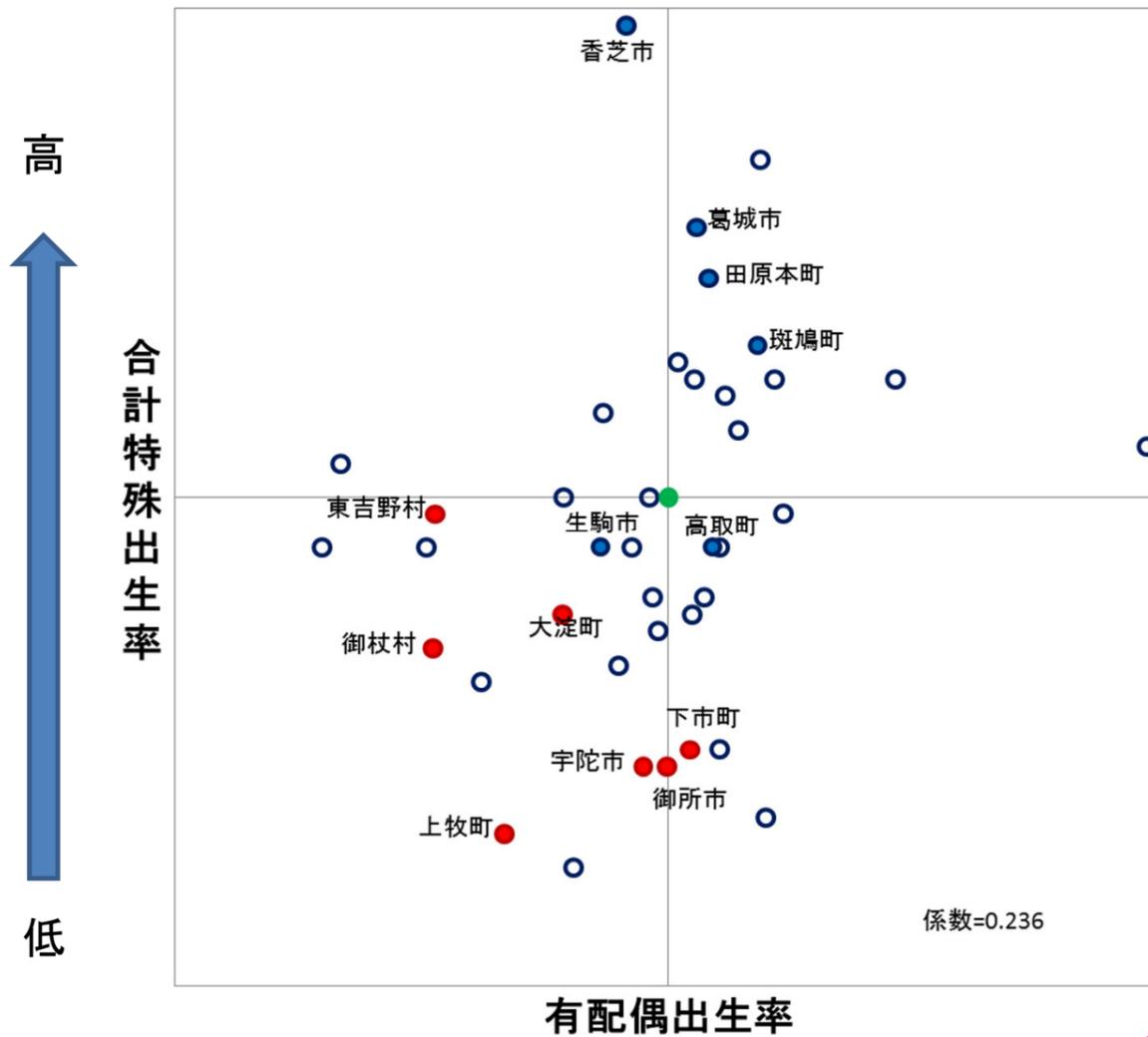


1 市町村の合計特殊出生率の分析③ 有配偶出生率及び女性の就業率と合計特殊出生率の関係

- **有配偶出生率**(25歳から39歳の女性千人あたりの出生数)と**合計特殊出生率との相関はみられない**。すなわち、有配偶女性の子ども数が多い地域であっても、合計特殊出生率は低い地域がみられる。【図1】
- 一般に、都道府県比較では、女性の就業率と合計特殊出生率は相関があるといわれているが、**県内市町村比較では、女性の就業率と合計特殊出生率との相関はみられない**【図2】。

【図1】 有配偶出生率と合計特殊出生率

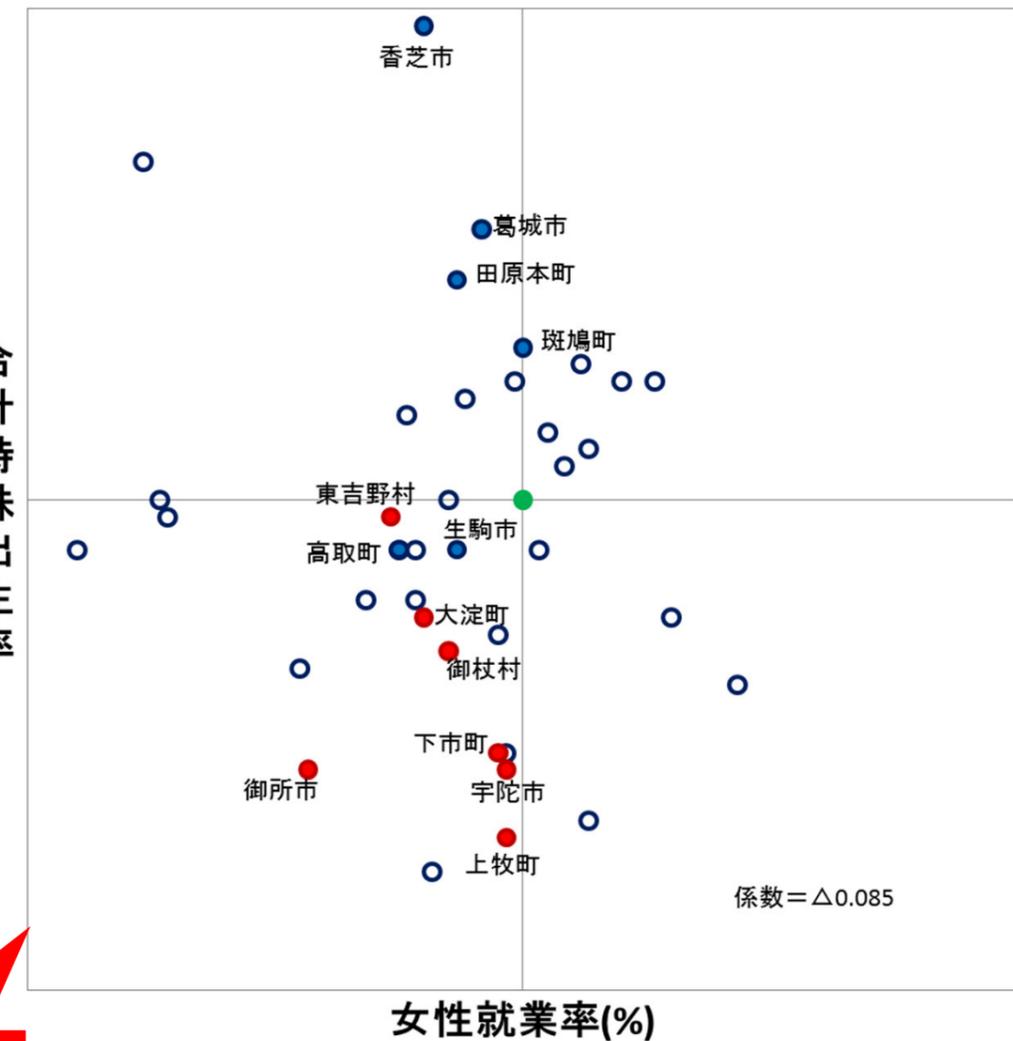


※有配偶出生率・・・25歳から39歳の女性千人あたりの出生数

低 → 高

H22国勢調査(総務省)H20~24人口動態保健所・市町村統計(厚生労働省)
H22人口動態統計(厚生労働省)

【図2】 女性の就業率と合計特殊出生率



H22国勢調査(総務省)H20~24人口動態保健所・市町村統計(厚生労働省)

「有配偶出生率」「女性就業率」ともに、合計特殊出生率との相関はみられない